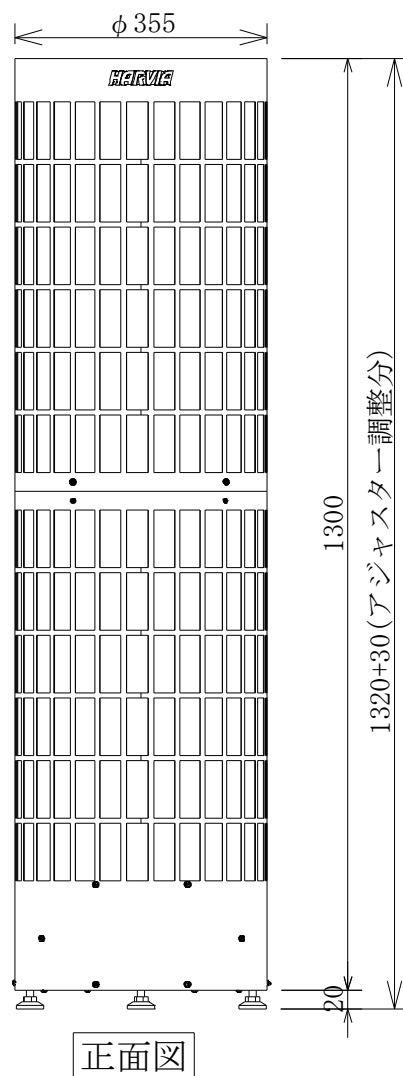
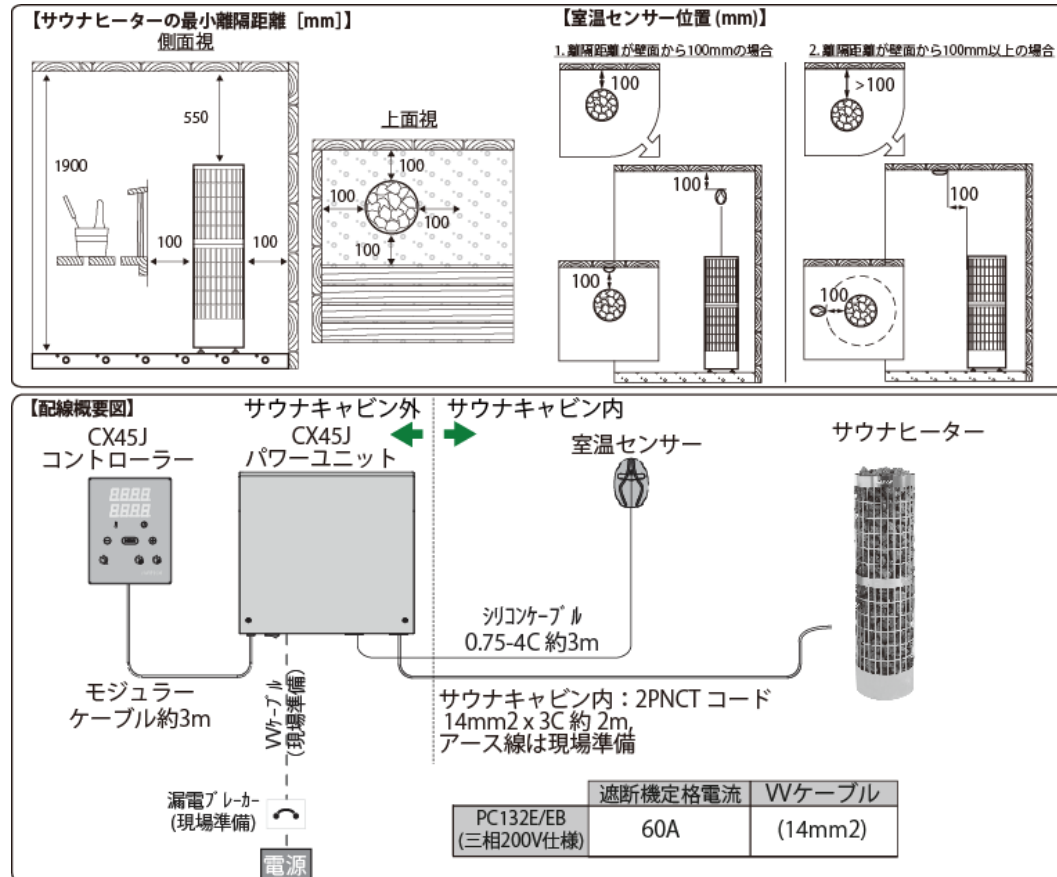




品名	CILINDRO PRO 132 (シリンドロプロ 132)	仕様	
		材質・重量	素材：スチール製/重量18 k g (サウナストーン最大140 k g)
品番	PC132E(シルバー)、PC132EB(黒)	放熱方式	対流式
定格電圧/ 出力/電流	3相200V(50/60Hz)/13.2kW/38.2A	制御	室温コントロール/40～110℃、過昇温度防止装置(バイメタル式135℃) タイマー/最大6時間(10分間隔)、リタイマー/最大12時間(10分間隔)



株式会社HARVIA JAPAN



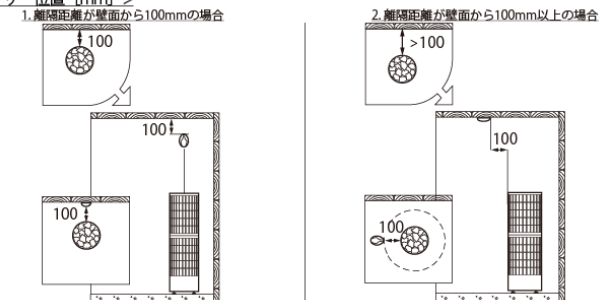
■室温センサーの設置に関して

●室温センサー仕様: NTC サーミスタ、約 22kΩ @25℃、W51mmxH73mmxD27mm、重さ 175g
過熱防止装置作動温度: 135℃

❗ PC132E/PC132EB に関してはコントローラーボックスに同梱されている室温センサー (過熱防止装置 150℃付) を、ヒーターに同梱されている室温センサー (過熱防止装置 135℃付) に付け替えてください。

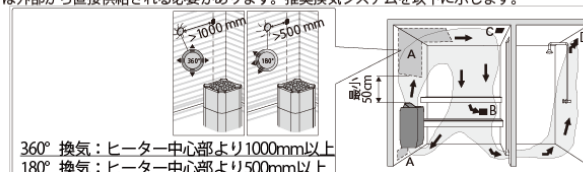
- 室温センサーは手動復帰型過熱防止装置付きの温度センサーでキャビン内の温度を測定します。
- 室温センサーは、ヒーター中心の真上のヒーターを設置する壁に取り付けてください。室温センサーを指定外の場所に取り付けると温度を適切に測定できないことで、異常過熱の原因となる可能性があります。
- センサーは流入空気の影響を受けない位置に取り付ける必要があります。不正確な温度を測定することで異常過熱を防止するために、換気口の近くには設置しないでください。
- 標準付属の室温センサーのケーブル長さは3mです。同じ仕様のケーブルで延長することができますが、25m以上のケーブルは使用しないでください。

<室温センサー位置 [mm]>



<サウナキャビンの換気>

十分な換気はサウナにとって非常に重要です。サウナキャビン内の推奨空気交換回数は6回/時間です。給気パイプは外部から直接供給される必要があります。推奨換気システムを以下に示します。



A: 給気口の設置場所。機械式の換気装置を使用される場合は、給気パイプはヒーターから50cm以上の高さに配置する必要があります。自然対流による換気の場合、ヒーターの下部もしくは隣接する場所に給気口を設置してください。給気口のパイプ口径はφ50~100mmとしてください。

⚠ 室温センサーの温度測定へ影響を与えるような換気口を設けないでください。室温センサーと換気口の離隔距離を守った位置に設置してください。

B: 排気口の設置場所。床下近くで、ヒーターからできる限り遠くの位置に設置してください。排気口は、給気口の2倍となるパイプ口径 (φ100mm~200mm) としてください。

C: サウナキャビン乾燥用の追加排気口の設置場所。サウナ中は閉じてください。サウナ後にキャビン乾燥させるため、入口ドアを開放することも有効です。

D: 浴室に換気扇がある場合、サウナの入口ドアの下部に隙間を設けることもできます。この場合、隙間は少なくとも100mm以上としてください。また、この場合の換気扇は機械式の排気装置としてください。

品名	CILINDRO PRO 132 (シリンドロプロ 132)	仕様	
		材質・重量	素材: スチール製/重量18 k g (サウナストーン最大140 k g)
品番	PC132E(シルバー)、PC132EB(黒)	放熱方式	対流式
定格電圧/ 出力/電流	3相200V(50/60Hz)/13.2kW/38.2A	制御	室温コントロール/40~110℃、過昇温度防止装置 (バイメタル式135℃) オフタイマー/最大6時間 (10分間隔)、オンタイマー/最大12時間 (10分間隔)

HARVIA

株式会社HARVIA JAPAN

製品名	サウナヒーター Cilindro Pro シリーズ	
型 番	PC132E	PC132EB
電 源	三相 200[V] 50/60 [Hz]	
消費電力	13.2kW	
外形寸法	高 1320+30x幅 355 x 奥行 355 [mm]	
製品質量	約 18[kg]	
ストーン容量	最大 140[kg]	
適用体積※	11 ～ 20 [m ³]	
安全装置	過熱防止装置 (作動温度 135℃)	

※①非断熱面積 (ガラス窓など) 1m² に付き 1.2m³ の体積を加算する必要があります。

例) 高 2m x 幅 2m 奥行 2m のサウナルームに 1m² の窓がある場合

サウナルーム体積: 2m x 2m x 2m=8m³

非断熱面積: 1m² x 1.2→1.2m³

=> 適当体積が 8m³ + 1.2m³ =9.2m³ のサウナヒーターを選定してください。

②内装の壁の熱容量が大きい (ストーンなど) 場合、1m² に付き 1.2m³ の体積を加算する必要があります。

例) 内装が全てストーンでできた 高 2m x 幅 2m 奥行 2m のサウナルームの場合

サウナルーム体積: 2m x 2m x 2m=8m³

ストーン壁面積: 5 面 (床を除く天井、側面) x 2m x 2m x 1.2 → 24m³

=> 適当体積が 8m³ + 24m³ =32m³ のサウナヒーターを選定してください。

③バレルサウナやログハウスに設置する場合、体積を 1.5 倍として、適用体積を検討してください。

例) 高 2m x 幅 2m 奥行 2m のログハウスサウナルームの場合

サウナルーム体積: 2m x 2m x 2m=8m³

=> 適当体積が 8m³ x 1.5 = 12m³ のサウナヒーターを選定してください。

品名	CILINDRO PRO 132 (シリンドロプロ 132)	仕様	
		材質・重量	素材: スチール製/重量18 k g (サウナストーン最大140 k g)
品番	PC132E(シルバー)、PC132EB(黒)	放熱方式	対流式
定格電圧/ 出力/電流	3相200V(50/60Hz)/13.2kW/38.2A	制御	室温コントロール/40～110℃、過昇温度防止装置 (バイメタル式135℃) オフタイマー/最大6時間 (10分間隔)、オンタイマー/最大12時間 (10分間隔)



株式会社HARVIA JAPAN